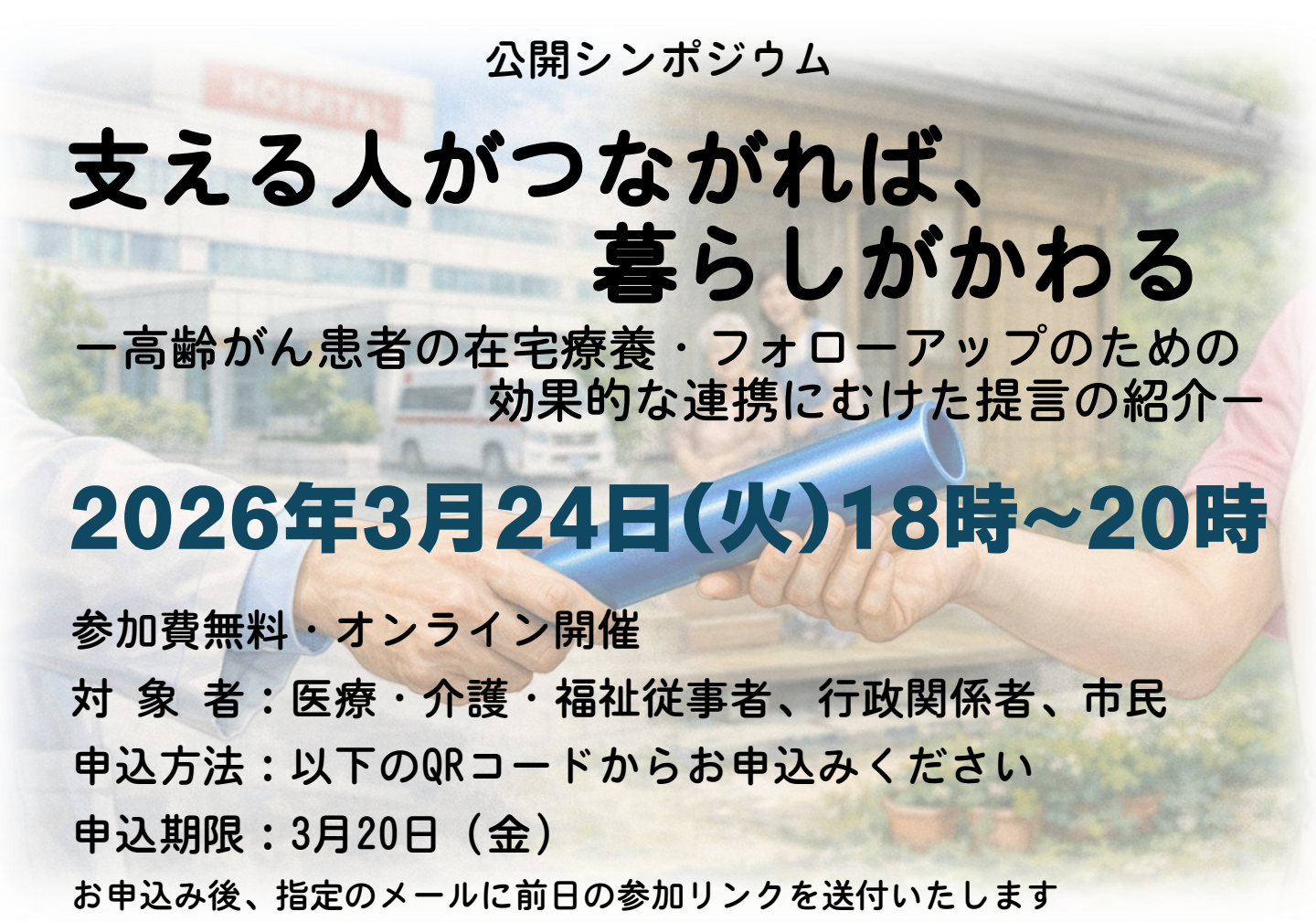
公開シンポジウム

支える人がつながれば、暮らしがかわる

ー高齢がん患者の在宅療養・フォローアップのための効果的な連携にむけた提言の紹介ー



2026年3月24日(火)18時~20時

参加費無料・オンライン開催

対 象 者：医療・介護・福祉従事者、行政関係者、市民

申込方法：以下のQRコードからお申込みください

申込期限：3月20日（金）

お申込み後、指定のメールに前日の参加リンクを送付いたします

開会挨拶：厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課

第１部：研究報告・提言紹介

演者：松岡　歩（国立がん研究センター）

第２部：シンポジウム・質疑応答

＜シンポジスト＞

- 長島　文夫　　杏林大学医学部腫瘍内科
- 栁川　まどか　名古屋大学医学附属病院 化学療法部
- 中島　朋子　　東久留米白十字訪問看護ステーション
- 横山　太郎　　横山医院 在宅・緩和クリニック
- 岡村　理　　滋賀県立総合病院 がん相談支援センター
- 有富　一哉　　ファーマシィ出雲居宅介護支援事業所
- 櫻井　公恵　　NPO GISTERS

代表挨拶：藤森　麻衣子（国立がん研究センター）

※本シンポジウムは、厚生労働科学研究費がん対策推進総合研究事業の一貫として行われます。

主催：国立がん研究センターがん対策研究所サバイバーシップ研究部
問合せ先：mayata@ncc.go.jp（研究事務局　綾田）